

第八十六回 帝國議會 昭和三十二年 一般會計歲出ノ財源ニ充テ爾ル法律案 特別委員會 議事速記第一號

付託議案

○昭和三十二年 一般會計歲出ノ財源ニ充テ爾ル法律案ニ關スル法律案

○金資金特別會計法外五法律中改正法律案

委員氏名

- 委員長 侯爵德川 義親君
副委員長 兄玉 謙次君
伯爵堀田 正恒君
子爵柳澤 光治君
子爵小島 護君
子爵今園 國貞君
男爵周布 兼道君
男爵今園 國貞君
男爵周布 兼道君
黒田 英雄君
松本 翠君
瀧川 儀作君
諸橋久太郎君
鹽田 團平君

昭和二十年一月二十九日(月曜日)午前十時二十七分開會

○副委員長(兒玉謙次君) 委員長ガ今日御出席ニナリマセヌノデ、私ガ此ノ席ヲ汚シマス、ドウゾ宜シク……是ヨリ此ノ委員會ヲ開會致シマス、政府委員ノ御説明ヲ煩ハシマス

○政府委員(小笠原三九郎君) 本委員會ニ付託ト相成リマシタ昭和三十二年 一般會計歲出ノ財源ニ充テ爾ル法律案ニ關スル法律案外一件ニ付キ御説明申上ゲマス、先ヅ昭和三十二年 一般會計歲出ノ財源ニ充テ爾ル法律案ニ關スル法律案ニ付説明致シマス、昭和三十二年 一般會計歲出ノ財

源ニ充テ爾ル爲ノ公債發行デアリマスルガ、昭和三十二年 歲出總算案並ニ同追加案第一號及第二號ニ計上セル歲出總額二百六十九億三千二百二十萬餘圓ニ對シ、普通歳入八百七十七億九千九百二十餘萬圓ヲ充當シテ、尙不足スル九十二億二千九百九十餘萬圓ハ公債財源ニ依ルノ必要ガアリマスル處、此ノ内現行ノ公債法ニ依リ調達シ得マスルモ、道路公債分千八百餘萬圓ガアリマスルカラ、之ヲ差引キ九十一億九千四百百九十萬圓ヲ限リ新タニ起債ノ權能ヲ得ルノ必要ガアルノデアリマス、尙昭和三十二年 歲出豫算中若干ノ金額ハ翌年度ニ繰越サル、結果ニナルデアラウト存ゼラレマスル處、其ノ繰越額ノ財源タル公債ハ必ズシモ之ヲ昭和三十二年度内ニ於テ發行スルノ必要ハアリマセヌノデ、之ヲ其ノ翌年度ニ於テ發行シ得ルコトトスルノ適當ト認メ、所要ノ規定ヲ設ケムトスルモデアリマス、次ニ大東亞戰爭ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲ノ公債發行デアリマスルガ、大東亞戰爭ニ關シ功勞アリタル陸海軍軍人等ニシテ、死歿シタル者ニ對シ一時賜金トシテ公債ヲ交付スル爲、其ノ發行限度額ヲ八億六千五百三十萬圓増加スルノ必要ガアリマスルト、公債ノ發行年度ヲ延長スルノ必要ガアリマスルトニ依リマシテ、所要ノ改正ヲ行ハムトスルモデアリマス、次ニ從來朝鮮ニ於キマシテハ米穀生産確保補給金、石炭價格調整補給金、企業整備ニ要スル經費等ノ財源ニ充テ爾ル爲、公債ヲ發行シ得ルコトトナツテ居

タノデアリマスガ、今回公債財源ヲ以テ支辨シ得ル經費ノ範圍ニ、米麥以外ノ食糧ノ生産ヲ確保スル爲ノ補給金並食糧ノ供出及配給ヲ確保スル爲ノ獎勵金及助成金、石炭、鐵礦石、鐵鋼、輕金屬及非鐵金屬ノ増産ヲ促進スル爲ノ所謂特別價格報奨金、鐵鋼及輕金屬ノ生産ノ際ニ於ケル原料等ノ效率ノ使用ヲ促進スル爲ノ、所謂原單位切下報奨金ヲ加ヘマスルト共ニ、公債ノ發行限度額ヲ一億六千三百五十萬圓増加スルノ必要ガアリマスノデ、所要ノ改正ヲ行ハムトスルモデアリマス、最後ニ從來臺灣ニ於キマシテハ、米穀生産確保補給金及企業整備ニ要スル經費ノ財源ニ充テ爾ル爲、公債ヲ發行シ得ルコトトナツテ居タノデアリマスガ、今回公債財源ヲ以テ支辨シ得ル經費ノ範圍ニ、米穀ノ供出ヲ確保スル爲ノ獎勵金ヲ加ヘマスルト共ニ、公債ノ發行限度額ヲ六千二百二十萬圓増加スルノ必要ガアリマスルノデ、所要ノ改正ヲ行ハムトスルモデアリマス、次ニ金資金特別會計法外五法律中改正法律案提出ノ理由ハ、本會議ニ於テモ申述ベタ通りデアリマシテ、先ヅ金資金特別會計法中改正デアリマスルガ、金資金ノ現行使用限度額四億圓ノ内二億圓ハ産金事業ノ整備ヲ圖ル爲必要ナル用途ニ使用スルコトヲ豫定致シテ居ルノデアリマシテ、産金事業ノ整備ノ進捗ニ伴ヒマシテ其ノ金額ヲ二億五千萬圓増額スルノ必要ガアリマスルノデ、所要ノ改正ヲ行ハムトスルモデアリマス、次ニ食糧管理特別會計法中改正デアリマス

ガ、同特別會計ノ圓滑ナル運営ヲ圖ル爲、食糧證券ノ最高發行限度額ヲ十億圓増額スルノ必要ガアリマスル外、會計事務ノ簡捷ヲ圖ル爲從來一般會計ニ屬シテ居リマシタ米穀生産確保補給金ヲ食糧管理特別會計ニ屬セシメ、食糧證券ヲ以テ交付スルコト致スノヲ適當ト認メ、所要ノ改正ヲ行ハムトスルモノデアリマス、次ニ薪炭需給調節特別會計法中改正デアリマスガ、同特別會計ノ支拂ニ支障ナカラシムル爲、其ノ借入金ノ限度額ヲ五千五百萬圓増額スルノ必要ガアリマスルノデ、所要ノ改正ヲ行ハムトスルモノデアリマス、次ニ燃料局特別會計法中改正デアリマスガ、同特別會計ノ事業量ノ増大ニ伴ヒマシテ其ノ据置運轉資本ノ法定額ヲ一億圓増額スルノ必要ガアリマスルノデ、益金納付、原料購買等ノ爲同特別會計ニ於テ一時ニ必要ナル現金ヲ充實スル爲借入金ヲ以テ其ノ据置運轉資本ヲ一時補足シ得ル限度額ヲ六千萬圓増額スルノ必要ガアリマスルトニ依リマシテ、所要ノ改正ヲ行ハムトスルモノデアリマス、次ニ朝鮮食糧管理特別會計法中改正デアリマスルガ、會計事務ノ簡捷ヲ圖ル爲、從來朝鮮總督府特別會計ニ屬シテ居リマシタ食糧生産確保補給金ヲ朝鮮食糧管理特別會計ニ屬セシメ、朝鮮食糧證券ヲ以テ交付スルコトト致スノヲ適當ト認メ、所要ノ改正ヲ行ハムトスルモノデアリマス、最後ニ臨時軍事費特別會計法中改正デアリマスガ、外國ニ於テ支拂ヲ致シマス臨時軍事費支拂ノ爲借入レマシタ借入金

ノ利子ハ、其ノ財源調達ノ便宜上、之ヲ臨時軍事費特別會計ノ所屬ト致シマスノヲ適當ト認メ、所要ノ改正ヲ行ハムトスルモノデアリマス、以上二件ノ法律案ニ付キマシテハ、何率御審議ノ上速カニ御贊成アラムコトヲ希望致シマス

○副委員長(兒玉謙次君) 御質疑ガゴザイマス方ハドウゾ御願ヒ致シマス ○黒田英雄君 質疑ハ兩案一緒デスカ、ソレトモ別々ニ御審議ニナリマスカ ○副委員長(兒玉謙次君) サウデスネ、矢張り別々ノ方ガ宜クアリマセヌデスカ……今承ルト衆議院デハモウ一緒ニ質疑シタサウデスカ、ソレデハ兩案一緒ニ一ツ願ヒマセウカ ○黒田英雄君 ソレデハ此ノ昭和三十二年 一般會計ノ財源ニ充テ爾ル爲ノ法律案ノ方デスカ、此ノ第一條ヲ、全額ガ御修正ニナツテ居ルヤウデスカ、十二億四千餘萬圓増エテ居ルヤウデスカ、是ハドウゾ理由デスウ云フ風ニナリマシタノデスカ ○政府委員(植木庚子郎君) 御答ヘ申上ゲマス、歳入補填公債案ノ金額ノ限度ガ二回ニ互ツテ修正ニ相成ツテ居リマス意味ハ、第一回ノ當初提出ノ金額ハ、一般會計ノ本豫算編成上ニ於キマシテ、公債財源ニ依存スルノ必要トスル限度ガ上ツテ居ツタノデアリマス、ソレニ對シマシテ御承知ノ通り目下衆議院ニ於テ御審議中デゴザイマスガ、一般會計ノ追加豫算第一號ガ出マシタノデ、其ノ場合ニ於キマシテ再ビ公債財源ニ

依存スルヲ必要トスル金額ノ公債發行權能ヲ得ムトスル必要ノ爲ニ第一回ノ修正ヲ致シマシタ、次ニ第二號ハ臨時軍事費特別會計ニ於キマシテ追加豫算案ガ出マシテ、ソレニ關聯致シマシテ一般會計ニ於キマシテ臨時軍事費特別會計ニ於ケル公債財源ヲ調達ノ爲ニ、一般會計カラ國債整理基金特別會計(國債利子等)線入ヲ致シマス爲ニ、第二號ノ追加豫算ヲ提出スル必要ガ起リマシタノデアリマス、其ノ場合ニ於キマシテ、矢張り當該財源ヲ公債財源ニ仰グノ必要ガアリマシタノデ、第二回ノ修正ヲ行ツタ次第デアリマス、本豫算當時ニ於キマシテ歳入公債ノ所要財源ハ、細カク端數迄ヲ申上ゲマス、本豫算當時ニ於キマシテハ、七十六億六千六百七十七萬四千五百七十八圓デゴザイマシタ、ソレニ對シマシテ第一號ニ依リマシテ増加ヲ必要トスル金額ガ十二億四千八百八十六萬三千五百八十九圓デゴザイマス、追加豫算第二號ニ依リマシテ、更ニ増額ヲスル必要ヲ生ジマシタノガ三億三千九百三十三萬三千八百七十圓デゴザイマシテ、以上通計致シマスルト、九十一億九千四百八十九萬二千三百七十七圓、斯ウ云フ所要資金デゴザイマシテ、之ヲ公債發行ノ爲ニ「ラウソンド・アツブ」致シマシテ、御願ヒ申シテ居リマスヤウナ法定限度額ニ致シテ居ルモノデアリマス、以上御答へ申上ゲマス

○黒田英雄君 只今ノ御説明デ能ク分リマシタガ、モウ追加豫算ガ出ルト云フヤウナ見込ハモウナイノデスカ、之ヲ變更スルト云フコトハナイ御見込ミナシデゴザイマスカ
○政府委員(植木庚子郎君) 御答へ申上ゲマス、只今ノ處、追加豫算ガ更ニ

出ル見込ハゴザイマセヌ、尤モマダ會期モゴザイマスカラ、其ノ間ニ於キマシテ特別ノ事情ガ起リマスレバ、或ハ御願ヒスルコトガ起ルカモ知レマセヌガ、只今ノ見込シテ致シマシテハ、概ネ更ニ御願ヒスルコトハナカラウト存ジマス
○黒田英雄君 金資特別會計ノ方ニ付テ御質問申上ゲテ宜シイデゴザイマセウカ
○副委員長(兒玉謙次君) ドウゾ……正デ二億五千萬圓増加サレテ居ルノデアリマス、此ノ金ニ對スル政策ニ付テ御變更ニ相成ツタノダラウト推察スルノデスカ、何カ御説明ヲ御願ヒ出來マスカ、金ニ對シテドウ云フ今考ラテツテ居ルカト云フコトヲ……
○政府委員(小笠原三九郎君) 此ノ金額ハ實ニ二億五千萬圓ハ概ネ豫算外契約御認メテ願ツテアリマシタ分ヲ、豫算化シタ金額デゴザイマシテ、二億圓デハ實ハ朝鮮、臺灣等ノ色々金産ヲ整理シテ參ル足ラナカッタノデアリマス、ソレデ概ネ豫算外契約デ二億五千萬圓御願ヒシテ居リマシタノヲ、今回豫算化スル、斯ウ云フコトデ御願シテ居ルコトデゴザイマシテ、金ニ對スル考(方)トシテハ、別段變へテ居リマセヌ次第デゴザイマス
○黒田英雄君 一時産金ハ餘程整理サレテ、獎勵ヲ爲サナイヤウニ伺ツテ居ツタヤウデスカ、此ノ頃又多少産金ヲ獎勵サレルト云フコトヲ伺ツテ居リマス、サウ云フコトハアリマセヌカ
○政府委員(小笠原三九郎君) 特ニ獎勵スルト云フ何ハ探ツテ居リマセヌガ、チヨツト速記ヲ止メテ戴キマス
○副委員長(兒玉謙次君) 速記ヲ止メ

テ……
○副委員長(兒玉謙次君) 速記ヲ始メテ……ドナタカ御質問ノオ方ハゴザイマセヌデスカ、兩案ノ中ドチラデモ御都合次第、御質問ヲ願ヒマス
○子爵小笠原三九郎君 公債消化ノ現狀ニ付キマシテ、此ノ際一應政府カラ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス
○政府委員(小笠原三九郎君) チヨツト數字ノ申上ゲマス、昭和十九年中ニ於キマスル公債ノ消化ハ、消化率デ申シマスルト、九十二「パーセント」、斯ウ云フ風ニ相成ツテ居リマシテ、最近極メテ良好ナル狀況ヲ示シテ居リマス、只今申上ゲマシタソハ曆年ノ十九年中ノ分ヲ申上ゲマシタノデアリマス、十九年度ノ十二月末迄ノモノヲ申上ゲマス、九十一「パーセント」、斯ウ云フコトニ相成ツテ居ルデアリマス、尙金額ヲ念ノ爲申上ゲマシタ、十九年中ハ二百六十九億九千三百萬圓發行致シマシテ、消化額ガ二百五十億一千九百萬圓、尙十九年度十二月末迄ニ付テ申上ゲマスルト、二百一億一千六百萬圓發行致シマシテ、二百八十四億五百萬圓ヲ消化致シテ居ル狀況デゴザイマス
○男爵今園國貞君 此ノ消化率ハ年々ドウ云フ狀況ニナツテ居リマスカ、段段良クナツテ居ルカ、或ハ段々悪クナツテ居ルト云ヒマスカ……
○政府委員(小笠原三九郎君) 今園男爵ニ御答へ申上ゲマス、昭和十九年度カラ率ダケ申上ゲマス、昭和十九年度ハ八十八「パーセント」、二十年年度ハ八十九「パーセント」、二十一年度ハ八十六「パーセント」、十五年度ハ八十二「パーセント」七、十六年度ハ八

十七「パーセント」、十七年度ハ九十三「パーセント」、十八年度ハ九十三「パーセント」、十九年度ハ九十二「パーセント」、先例申上ゲマシタヤウニ、九十一「パーセント」、平均シテ九十「パーセント」三、斯ウ云フコトニナツテ居リマスガ、此ノ十九年度モ、先刻チヨツト申上ゲマシタヤウニ、十九年中ニ付テ申上ゲマス尙良ク相成ツテ居リマス、最近ハ稍、宜シイ狀況デアリマス
○黒田英雄君 只今ノ御質問ニ關聯シテ伺ヒマスガ、消化ノ中デ一般ノ公衆ニ持タシタ比率ト云フモノハドウ云フヤウニ動イテ居ルノデスカ
○政府委員(小笠原三九郎君) 昭和十九年十二月迄ノ分ニ付テ申シマスルト、先刻申上ゲマシタ通り、公債發行額二百一億一千六百萬圓、其ノ中消化額百八十四億デアリマシテ、市中ニ賣出シマシタモノガ百九十九億一千二百萬圓、官廳ノ分ガ八億三千七百萬圓、郵便局賣出シ、是ハ國債貯金ニナツテ居リマスノデ、少シ金額ハ減ツテ居リマスガ、三億三千百萬圓、斯ウ云フ風ナ工合ニ相成ツテ居リマス、尙預金部ガ七十億圓引受ケテ居リマス
○黒田英雄君 發行額ハ年々變ツテ居リマスガ、公衆デ消化サレル分ガ、ドレ位ナ比率ニナツテ居ルカト云フコトヲ伺ヒタイ
○政府委員(式村謙雄君) 公衆ノ國債消化ノ問題ニ付テ御尋デアリマシタノデ、一言申上ゲタイト存ジマスルガ、最近ノ情勢カラ申上ゲマスルト、先程政務次官カラ御話ニ相成リマシタヤウニ、證券ノ印刷ト云フコトガ非常ニ困難ニ相成ツテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ其ノ國債證券其ノモノヲ購保消

化デ賣捌キマスルコトガ、非常ニ困難ニ相成ツテ參ツタト云フ狀況デアリマシテ、從ヒマシテソレニ對應致シマシテ、大藏省ノ貯蓄局ト致シマシテハ、所謂一昨年來始メマシタ國債貯金ト云フモノヲ勸奨致シテ居ルノデアリマス、即チ國債ヲ持ツテ居ルト同ジデアルケレドモ、證券ハ渡サナイデ、ソレヲ銀行預金乃至ハ郵便貯金ニ致シマシテ、所謂國債貯金ト云フ名目ノ下ニ國債ヲ消化サセテ居ル譯デアリマス、從ツテ國債證券其ノモノデ賣捌キマスル金額ハ非常ニ少クナツテ居リマシテ、寧ろ國債貯金ノ方デ國債ヲ消化サシテ居ルト云フ情勢ニ相成ツテ居リマス、從ヒマシテ先程政務次官モ御話ニナリマシタヤウニ、郵便局賣出シト致シマシテハ、一昨年頃ハ十億以上ノ金額ガ證券トシテ一般公衆ニ郵便局賣出シニ依リマシテ消化サレテ居リマシタノデアリマスガ、昨年ノ實績カラ見マス、十二月迄ハアリマスルガ、國債證券ノ直接ノ賣捌キハ三億圓バカリニ減ジテ居ルヤウナ次第デアリマス、唯御話ノ御趣旨ハ、金融機關或ハ又政府部内ノ資金會計、ソレ等ニ依ル國債消化以外ノモノ、即チ公衆ガ如何ナル程度ニ於テ國債ヲ所有シテ居ルカト云フ御話デアラウト存ズルノデアリマス、其ノ意味ニ於テ申上ゲテ見タイト思ヒマスガ、其ノ金額ハ正確ナ數字ヲ調査致シマスコトガ非常ニ困難デアリマシタガ、昨年ノ三月末現在ニ依ツテ調ベタノガアリマス、即チ國債所有者別所有額ト云フノデアリマス、ソレデ見マス、昭和十九年三月末ニ於キマシテハ國債七百七十億ト云フ計算デアリマスガ、其ノ中、公衆ノ所有シテ居ルモノト推定サレマスモノガ百

六億九千七百圓ト云フコトニテツテ居リマス、從ツテ其ノ割合ト致シマシテハ約一割三分八厘ト云フ數字ヲ示シテ居ルノデアリマス、ソレ以外ノ國債ハ金融機關或ハ預金部、簡易保險、ソレ等ノ政府關係ノ團體、地方公共團體、ソレ等ガ所有致シテ居ル計算ニナツテ居ル次第デアリマス

○黒田案雄君 私ノ御尋シタカウツタノハサウ云フコトデアツタノデアリマスガ、玆ニ御參考ニ出サレマシタ表デ金融機關トカ色々ナモノニナツテ居リマスノハ、國債貯金ニシタモノハ其ノ方ニ入ツテ居ルノデスカ、國債證券ヲ公衆ガ持タナイデ、公衆ガ國債貯金ヲシテ居ルノ數字ハ、諸リ國債貯金ヲ持テバ金融機關ノ方ニ入ルト云フコトニナルノデスカ

○政府委員(式村壽雄君) 御話ノ點ハ、金融機關ノ方ニ入ツテ居ル計算ニナツテ居ルト思ヒマス、唯國債貯金ハ之ヲ始メマシタノガ最近デアリマスノデ、其ノ關係ノ數字ノ調整ガ...先程私ガ申上ゲマシタ中ニハ正確ニ數字ノ調整ガ出來テ居ナイト思ヒマスガ、尙其ノ點ニ付キマシテハ調ベマシテ御答ヘ致シテモ宜イト思ヒマスガ、私ハ一應金融機關ノ中ニ入ツテ居ルト存ジテ居リマス

○子爵小島路義君 公衆ノ公債消化即チ公債ノ引受ニ付キマシテ、此ノ引受ヲ一本ニシテ賣ヒタイ、例ヘバ地域、職域等各種ノ場合ニ於テ公債ノ引受ヲシナケレバナラス、是ハ貯蓄ノ問題ニ付テモ同様デアリマスガ、サウ云フヤウナ要望ガ一般ニアルト思フノデアリマス、是等ニ對シ政府ハ十分ニ御考慮ニナツテ、民意ニ副フヤウニ追々ヤツテ居ラレコトハ承知致シテ居リマス

ガ、其ノ點ニ付テ政府ノ御考ヲ伺ヒタイ

○政府委員(小笠原三九郎君) 綾小路子爵ノ御尋ハ、多分例ノ貯蓄割當等隣組其ノ他カラ來ル國債、今ハ國債貯金デアリマスガ、アレニ付テノ御話デアラウト思ヒマスノデ、其ノ點ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、實ハ貯蓄ノ割當ニ付キマシテハ、御承知ノ如ク職域或ハ地域等デソレハ、貯蓄ヲ致シマスル關係上、相當才困リニナツテ居ル部分ガ出テ居ルノデアリマス、ソレデ、之ヲ職域貯蓄カ地域貯蓄カ何方カ一本ニシテ吳レト云フヤウナ御要望等モ、度々大藏省ノ方ニゴザイマシテ、ソレ等ノ貯蓄ノ根本對策ヲ樹テル爲ニ、官民ノ練達ノ方々ノ御集ヲ願ツテ、貯蓄制度運籌委員會ト云フモノヲ大藏省ニ設ケマシテ、既ニ約三十回ニ互ツテ之ヲ開イテ居リマス、當貴族院カラモソレニ御出席ヲ願ツテ居ル方ガアルノデアリマス、其ノ結果ト致シマシテ、此ノ職域ト地域ト貯蓄ニ矢張り今ノ貯蓄増強ノ見地カラ之ヲ一本建ニスルト云フコトハナカク、ムゾカシイガ、併シ其ノ調整ヲ圖ルト云フコトハ極メテ必要ダ、斯様ナ結論ニ達シマシタ、然ラバソレヲドウ調整スルカト云フ問題ニ付キマシテハ、色々事情モアルコトデゴザイマシテ、少シマア打明ケテ申セバ、職域デアリマスコトガ一番源泉貯蓄デアレゴザイマスケレドモ、今度ハ地域ニ歸ルト云フ隣組ノオ附合ト云フモノガ矢張りゴザイマシテ、自分ノ分ハ負擔シナイト直グ外ノ人ニ負擔ガ掛ツテ來ルモノデスカラ、隣組附合デ困ル、其ノ點カラ實ハ地域一本建ニシテ吳レト云フヤウナ御要望モアルノデアリマス、ソレデ今回ハ別途臨時資金調

整法ノ改正案ノ時ニ都道府縣ニソレゾレ貯蓄運用委員會ヲ作り、又東京デアリマスレバ都ニ入ツテ居リマスガ、區市町村等ニソレハ、委員會ヲ作りマシテ、ソレデ適正ヲ圖ツテ行カウ、斯ウ云フヤウニ實ハ考ヘテ居ルノデゴザイマス、今迄此ノ割當ニ付テ、例ヘバ殆ド都民稅一本デ割當テテ居ル所モアリマスシ、又納稅額一本デ割當テテ居ル所モアリマス、色々ナモノガアリマスガ、併シ複合的ニ色々ナ點ヲ勘案シテ割當テマスルコトガ實情ニ適スルト存ジマスルノデ、此ノ委員會デモサウ云フ結論ニ達シマシタカラ、中央ノ方カラ是々ノ標準ノモノヲ割當テタラドウカト云フ標準ヲ示ス考デゴザイマス、都道府縣ニ於キマシテハ、其ノ委員會ガ其ノ土地ノ事情ヲ勘案致シマシテ、其ノ重サニ付テ色々變ヘテ行ク、例ヘバ都民稅ニ重キヲ置ク所モゴザイマセウシ、市町村民稅ニ重キヲ置ク所モゴザイマセウ、ソレカラ納稅額ニ重キヲ置ク所モゴザイマセウ、或ハ俗ニ申シマス見立割、同ジ收入デモ彼處ノ家ハ樂デアルト云フヤウナ見立割ト云フ方ニ重キヲ置ク所モゴザイマス、見立割ニ一割重キヲ置ク所モアレバ、五割重キヲ置ク所モゴザイマス、サウ云フヤウナ都合デ、實情ニ即セシムルヤウニ、ソレカラ又假リニ東京ノヤウナ所デゴザイマス、本所區、城東區、深川區、斯ウ云フ比較的工場ノ多イヤウナ所、或ハ赤坂區、麴町區、斯ウ云ツタ山ノ手方面ノ所、又日本橋、京橋、淺草ト云フヤウナ下町方面、場所ニ依ツテ色々事情ガ違ヒマスルノデ、區ニ於テソレハ、委員會ヲ設ケマシテ、其ノ區デ一ツノ標準ヲ作ツテソレデ行ク、丁度稅ノ率

ガ決リマスヤウニ、此ノ區ハ此ノ標準デアルカラ、自分ハ何ボ貯蓄ラスレバ宜イト云フヤウナコトガ分ルヤウニナルト思ヒマス、併シソレデモ尙此ノ割當ニ堪ヘ得ナイヤウナ家庭等ノ事情ガアリマス場合、或ハ職域デ非常ニ重クヤツテ居リマス爲ニ、地域ニ於テ貯蓄ニ困リマス場合ニ於キマシテハ、其ノ委員會ヘ修正方ヲ申シ出テモ宜シイ、委員會デ適當ニ之ヲ調整スル、斯様ナ考ヘ方ニ致シテ居リマス、尙其ノ、委員會ハソレゾレ其ノ貯蓄關係ノモノ、區等デゴザイマスレバ、或ハ町内會長ノ代表者トカ、或ハ隣組ノ代表者トカ云フ方々ニ出テ貰ツテ適當ニヤツテ貰ツタラ宜イト思ヒマス、サウ云フ點カラ綾小路子爵ノ御指摘ニナツタヤウナ點モ漸次調整サレテ行ク、斯様ニ考ヘテ居リマス

○子爵小島路義君 懇切ニ御説明ヲ戴キマシテ承致シマシタガ、唯實際問題ニ立至リマス、尙色々問題ガ起ツテ參ル譯デアリマス、政府ノ御方針ハ只今御述ノ通りデアリマスガ、末端ヘ參リマストドウモ行過ガアツタリ、或ハ公平ヲ缺カ場合ガアリマスノデソレ等ガ問題ヲ起ス、斯クテハ其ノ成績モ擧ラズ、殊ニ時局下思慮的ニモ悪イ影響ヲ齎ラス處ガアリマスカラ、時々政府カラ末端ヘ御注意ナサレ十分ナル御監督ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(小笠原三九郎君) 綾小路子爵ノ御注意ハ、謹ンデ承ツテ置キマス、其ノヤウニ取計ラヒタイト存ジマス

○瀧川儀作君 負擔力ニ關係スルコトデ、少シ抽象的ナコトデアリマスケレドモ、戰爭前ニハ官吏モ教育家モ皆株券ヲ持ツテ居リマシタガ、近來到ル處デ伺ヒマスノニハ、株券ノ所有者ハ其ノ配當ト稅ノ差引キマス、結局株券賣ラナケレバ税金ガ支拂ヘナイト云フ状態デアルト云フコトヲアチラコチラデ伺フノデアリマスガ、サウ云フ問題ニ付テ御研究ニナツタコトハアリマス

○政府委員(小笠原三九郎君) 株式ノ課稅ニ付キマシテハ一般稅制ヲ改正シマス時ニ研究ハ致シテ居リマスガ、併シ其ノ株式カラ得タ所得デ、其ノ稅ヲ拂フ爲ニ株券賣ラナケレバナラスト云フヤウナコトハナイヤウニ私承知致シテ居リマス、唯外ノ稅モ色々掛ツテ來ル關係上、株式ヲ御賣リニナル場合モアルノデアリマスガ、尙株式ニ付キマシテ第デアリマスガ、尙株式ニ付キマシテハ實ハ昨年ノ例ノ「サイパン」島ノ時以來出來ルダケ市價ノ安定ヲ圖ルコトガ、戰時經濟秩序維持ノ根本デアル、斯様ニ考ヘマシタノデ、戰時金融庫等モ發動シテ、其ノ維持ヲ圖ツテ居ルコトハ御了承願ヒタイト思ヒマス、稅ノ問題モ左様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

○瀧川儀作君 一般ノ稅モ所得ニ依ツテ差等ガアルノデアリマスガ、株式取引方面ノ調査ニ依リマス、全體ヲ通ジテ近頃配當制限ガアリマス爲ニ、株式モ大體ニ於テ餘程得ル所ガナクナツテ居ルノデ、負擔力ガ餘程違ツテ居ルノデヤナイカ、私共狭イ範圍デ調査致シマシタ所ニ依リマシテモ、サウ云フ風ニ考ヘラレノデ、其ノ點ハ國民ノ負擔力ニ餘程影響ノアルコトデアラウト思ヒマス、地方ニ於キマシテハ清算取引所ガナクナリマシタカラ、株式ヲ持ツ人ハ段々ナクナツテ居リマスガ、是ハ公債ノ賣行ニモ大變影響スルノデアリカト思ヒマスノデ、其ノ點ニ付テ

ハ細心ノ注意ヲ拂ハレルコトガ必要デア
ハナイカ、唯是ダケ申上ゲテ置キマス
○政府委員(小笠原三九郎君) 能ク御
注意ハ承ツテ置キマス

○黒田英雄君 公債ノ發行ヲ豫定サレ
マシテ、サウシテ發行額ガ少クテ餘
ツテ居ル分ガアルヤウデスネ、此ノ豫
算ノ實行上經費ノ節約等ニ依ツテ豫定
ラシテ居ツテモ要ラナクナルモノガ出
來テ來ルノデヤナイカト思フノデス
ガ、茲ニ參考ニ御提出ニナツテ居リマ
ス、昭和十二年度以降ノ分ニ付キマシ
テハ、此ノ發行額ト豫定額トノ差額
ト云フモノハ過去ノ年度ニ於テハ大體
ハ是ハ不用額ニナツタト見テ宜イノデ
スカ、ソレトモ繰延ベテ居ルノデス
カ、此ノ數字トハ違フヤウニ感ジマス
ガ、下ノ位不用額ト云フモノハ出タノ
デスカ

○政府委員(植木庚子郎君) 只今資料
ヲ取寄セテ御答へ申上ゲマスカラ暫ク
御待ヲ願ヒマス

○副委員長(兒玉謙次君) 只今ノ御質
問ノ點ニ付テハ資料ヲ政府委員ノ方ニ
於テ取寄セテ居リマスノデ、チヨット
時間ガ掛ルカト思ヒマス、其ノ間御質
問デモアリマシタラ、御質問ヲ願ツタ
方ガ宜クハナイカト思ヒマス

○子爵綾小路護君 産金事業ノ整備ノ
爲ノ資金ガ不足ニナツタト云フ事情、是
ガ原因ハ整備ノ爲ニ要スル資材ノ價格
ガ騰ツタ、即チ物價騰貴ト云フヤウナ
事情ガ主タルモノデアリマセウカ

○政府委員(植木庚子郎君) 御答へ申
上ゲマス、本件ノ限度引上ニ付キマシ
テハ、先程冒頭ニ政務次官カラ御説明
申上ゲタ通りデアリマシテ、産金事業
ノ整備等ノ爲ニ豫算外契約ト致シマシ
テ、四億五千萬圓程度ノ契約權限ヲ得

テ居ツタノデアリマスガ、其ノ中金資
金特別會計法ノ限度ヲ擴張ヲ致シマシ
テ、其ノ經費ニ使用シ得ルヤウニ致シ
マシタ分ガ二億圓デゴザイマシテ、更
ニ其ノ差額ノ二億五千萬圓ヲ平常化セ
ムトスルモノデアリマス、經費ノ内容
ト致シマシテハ、産金事業整備等ノ爲
ニ帝國鑛業開發株式會社ノ損失補償、
アリマストカ、或ハ金鑛業ニ付キマシ
テノ整備ノ爲ニ保坑致シテ居ル分ガア
リマスガ、保坑管理費デアリマストカ、
或ハ朝鮮ニ於キマシテ、朝鮮鑛業振興株
式會社ニ對シマスル損失補償デアリマ
トカ、或ハ矢張り内地ト同様ノ保坑管
理費ヲ使ツテ居リマスガ、其ノ朝鮮ニ
於キマシテノ保坑管理費デアリマスト
カ、或ハ臺灣ニ於キマシテ、同様ニ保
坑管理ノ爲ニ經費ヲ支出致シテ居リマ
ス、是等ニ付キマシテ、何レモ整備ヲ
致シマシタ年度ノ見込ハ、當時ニ於キ
マシテノ見込ガ四億五千萬圓デアリマ
シテ、其ノ四億五千萬圓ノ中、今回殘
額ノ豫算化ヲ必要ト致シマスノデ、法
律ヲ改正致シマシテ、金資金カラ充當
致シ得ルヤウニ致サウトスルノデアリ
マス、從ヒマシテ只今御説ノ如ク、整
備途上ニ於ケル經費ノ増嵩等ノ爲ニ起
ツタモノデアリマセヌノデ、其ノ當時
ノ大體ノ目論見通りノ計畫ニ依リマシ
テ今回此ノ豫算化ヲ必要ト致シマシタ
ノデ、其ノ爲ニ法律ヲ改正セムトスル
モノデゴザイマス

○諸橋久太郎君 朝鮮及臺灣ニ於ケル
政府ノ産米ニ對シマスル補給金ノ方法
ハ内地ト同様ニ取扱ツテ居ルノデゴザ
イマセウカ、或ハ相違ガゴザイマセウ
カ

○政府委員(小笠原三九郎君) 大體内
地ト同様ニ取扱ツテ居ルモノデゴザイ

マス、今回丁度變へマシタヤウニ米麥
以外ノモノヲ朝鮮ノ方デハ入レマスト
カ、臺灣ノ方デハ供出ニ關スルモノガ
入ツテ居リマセヌノデサウ云フモノヲ
入レマストカ、サウ云フノガ改正ヲ御
願ヒ申上ゲテ居ル主ナ點デアリマシ
テ、大體ノ取扱ハ同様ニ致シテ居リマ
ス、唯之ヲ公債財源デ行ケルヤウニシ
タイト云フノデ御提案申上ゲテ居ルヤ
ウナ次第デアリマス

○諸橋久太郎君 次ニ御伺ヒ致シマス
ノハ、朝鮮ニ於ケル石炭及化學肥料等
ノ産額ハ御示シ願へマセウカ、鐵鑛、
輕金屬、非鐵金屬迄御伺ヒシタイト思
ヒマス、ソレニ對スル豫定額ノ數量ニ
對スル補給ノ方法等……

○政府委員(小笠原三九郎君) 實ハ朝
鮮總督府ノ方ト連絡ヲ取りマシテ、後
刻御返事ヲ申上ゲルコトニ致シタイト
存ジマス

○諸橋久太郎君 ドウゾ……
○副委員長(兒玉謙次君) 諸橋君ト黒
田君カラノ御要求ノ資料ガ少シ手間ガ
取レルヤウデゴザイマスカラ……

○黒田英雄君 後デドウカ一ツ……
○副委員長(兒玉謙次君) 次會ニ御知
ラセテ戴クコトニ致シマシテ……

○黒田英雄君 若シ御暇ガ要リマスレ
バ委員會ガ濟ム迄デナクテモ、後デ頂
戴シテモ宜シウゴザイマス

○副委員長(兒玉謙次君) ソレデハ今
日ハ此ノ程度デ散會ヲ致シタイト存ジ
マス、次會ハ明日ノ午前十時カラ開會
致シマス
午前十一時二十五分散會
出席者左ノ如シ
副委員長 兒玉 謙次君
委員 子爵柳澤 光治君

- 子爵綾小路 護君
- 男爵今園 國貞君
- 男爵周布 兼道君
- 黒田 英雄君
- 瀧川 儀作君
- 諸橋久太郎君
- 塩田 團平君
- 政府委員
- 大藏政務次官 小笠原三九郎君
- 大藏省主計局長 植木庚子郎君
- 大藏省理財局長 式村 義雄君
- 大藏書記官 窪谷 直光君